

『なにわの経済の経済データ 統計でみる大阪経済の現状 2021 年度版』差し替え

令和4年3月に発行いたしました冊子の内容につきまして、修正した部分を掲載いたしました。
該当部分を差し替えてご覧いただきますようお願い申し上げます。

Page
14

2-1 国・大阪府・大阪市・堺市の経済成長率の推移

(単位: %)

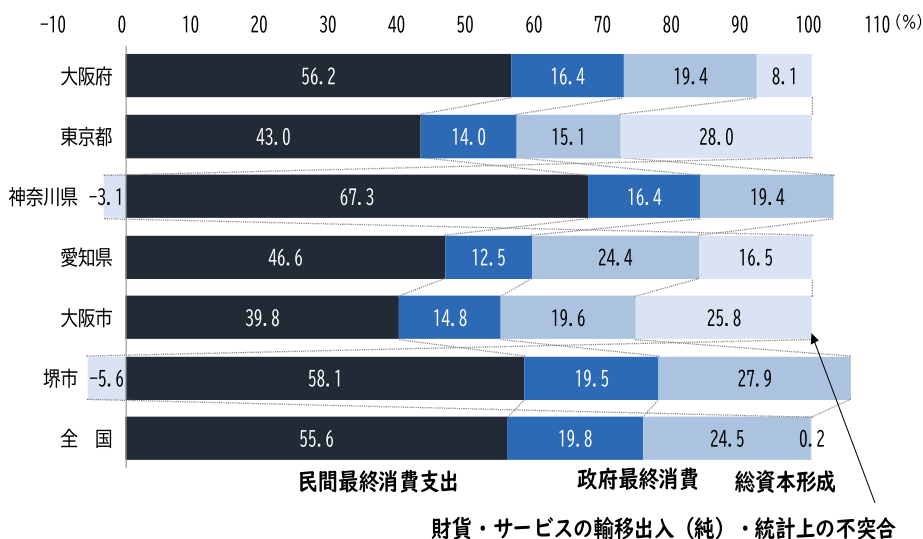
		2009 年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18
実質	大阪府（生産：連鎖）	-3.4	2.0	2.4	-0.8	0.8	-0.6	1.4	-0.0	2.8	0.1
	大阪市（同上）	-4.2	1.2	2.5	-0.7	0.8	-1.6	2.3	0.6	2.3	0.4
	堺市（同上）	-7.0	7.5	-4.2	3.9	0.4	8.8	-3.9	-4.8	8.9	-5.1
	全国（支出：連鎖）	-2.2	3.3	0.5	0.8	2.6	-0.4	1.3	0.9	1.9	0.3
名目	大阪府（生産）	-4.8	0.8	1.6	-1.3	0.7	1.9	2.1	-0.2	3.1	0.6
	大阪市（同上）	-6.0	0.3	2.0	-1.3	0.6	0.7	2.4	0.4	2.4	1.0
	堺市（同上）	-9.7	6.0	-7.0	2.2	-1.0	11.2	-1.6	-4.0	10.2	-4.6
	全国（支出）	-3.4	1.5	-1.1	0.1	2.6	2.2	2.8	0.8	2.0	0.1

(内閣府『2018年度国民経済計算確報』『2018年度県民経済計算』、大阪市『2018年度市民経済計算』)

Page
16

2-3 支出別主要都府県内総生産【2018 年度】

都府県内総生産の構成比（支出側、2018年度）



教えて！Q&A

Q

大阪府内の事業所数、企業数は、増えているの？減っているの？
増減しているのは、何が原因なの？

A

全国にある事業所や企業を対象にした経済センサス調査の結果によると、2016（平成28）年6月1日現在で大阪府内に立地する民営事業所（国や地方自治体の事業所以外の事業所）数は、422,568事業所（事業内容等不詳を含む）でした。その前の2014（平成26）年調査では、440,705事業所があったことから2年間に4％程度の事業所が減りました（3-6参照）。

また、企業（個人経営と会社企業）数も同じように、2014年に292,993者ありましたが、2016年には7.5％減の270,874者に減っています（3-9参照）。

事業所数が減少していることは、事業所数をもとにして2014年から2016年にかけて算出した開業率（非一次産業全体で5.2％）、廃業率（同8.6％）で、開業率が廃業率を下回っていることから確認することができます（3-7参照）。経済センサスの調査対象の把握方法等が変更になり、単純に比較はできませんが、府内事業所数、企業数とも2009年以降、減少傾向にあるのは否めません。

事業所や企業数の減少傾向は、大阪府内に限ったことではなく、主要都府県、日本全体でも同じようにみられます。企業活動のグローバル化や、事業承継者の不足、また人口の多い都市部では、地価が上昇したことや製造業では住工混在が進んだことから、操業環境に適さなくなった等の理由が考えられます。

(単位：事業所)

産業大分類		大阪府地域	北大阪地域	東大阪地域	南河内地域	泉州地域	大阪府
A～R	全産業（民営）	179,252	56,399	76,013	19,841	61,435	392,940
A～B	農林漁業	51	73	61	33	74	292
C	鉱業、採石業、砂利採取業	5	4	0	1	3	13
D	建設業	8,829	4,150	5,462	1,649	4,999	25,089
E	製造業	16,574	3,610	13,313	2,375	6,808	42,680
F	電気・ガス・熱供給・水道業	78	44	49	17	41	229
G	情報通信業	4,688	483	328	68	275	5,842
H	運輸業、郵便業	4,151	1,629	2,141	353	2,215	10,489
I	卸売業、小売業	49,355	13,762	17,165	4,532	14,783	99,597
	（I1卸売業）	22,668	4,146	4,786	967	3,504	36,071
	（I2小売業）	26,687	9,616	12,379	3,565	11,279	63,526
J	金融業、保険業	2,973	684	828	205	752	5,442
K	不動産業、物品賃貸業	15,228	5,971	5,916	2,090	4,369	33,574
L	学術研究、専門・技術サービス業	12,103	1,886	1,815	510	1,769	18,083
M	宿泊業、飲食サービス業	26,607	7,108	9,329	2,270	7,665	52,979
	（M1宿泊業）	642	168	103	43	191	1,147
	（M2飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業）	25,965	6,940	9,226	2,227	7,474	51,832
N	生活関連サービス業、娯楽業	11,163	4,987	6,240	1,670	5,306	29,366
O	教育、学習支援業	3,705	2,383	2,328	805	2,325	11,546
P	医療、福祉	12,805	6,300	7,044	2,059	6,149	34,357
Q	複合サービス事業	438	237	296	105	304	1,380
R	サービス業（他に分類されないもの）	10,499	3,088	3,698	1,099	3,598	21,982
	（R2サービス業（政治・経済・文化団体、宗教を除く））	6,962	1,931	2,257	597	2,253	14,000

(総務省「平成28年 経済センサス活動調査」)

- (注) 1. 経済センサスでは、農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務の事業所は、調査対象に含まれていない。
2. () の項目は、内数。

(単位：人)

産業大分類		大阪府地域	北大阪地域	東大阪地域	南河内地域	泉州地域	大阪府
A～R	全産業（民営）	2,209,412	619,972	758,903	180,592	624,260	4,393,139
A～B	農林漁業	452	560	436	320	660	2,428
C	鉱業、採石業、砂利採取業	32	72	0	5	23	132
D	建設業	115,531	30,800	33,722	8,938	33,347	222,338
E	製造業	199,334	72,633	188,207	31,896	112,016	604,086
F	電気・ガス・熱供給・水道業	8,458	1,034	1,126	354	1,532	12,504
G	情報通信業	126,711	6,474	4,012	307	2,097	139,601
H	運輸業、郵便業	104,350	45,904	51,074	8,339	47,229	256,896
I	卸売業、小売業	545,635	139,741	153,594	36,003	127,414	1,002,387
	（I1卸売業）	322,147	47,292	48,296	6,893	30,594	455,222
	（I2小売業）	223,488	92,449	105,298	29,110	96,820	547,165
J	金融業、保険業	85,924	12,168	12,767	2,787	11,304	124,950
K	不動産業、物品賃貸業	84,888	21,662	20,288	5,531	14,530	146,899
L	学術研究、専門・技術サービス業	101,106	18,085	14,922	2,768	9,813	146,694
M	宿泊業、飲食サービス業	217,507	58,169	65,074	16,660	58,356	415,766
	（M1宿泊業）	22,223	2,510	1,667	443	2,604	29,447
	（M2飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス業）	195,284	55,659	63,407	16,217	55,752	386,319
N	生活関連サービス業、娯楽業	78,985	26,807	28,569	8,104	26,879	169,344
O	教育、学習支援業	47,107	38,135	27,046	9,327	22,036	143,651
P	医療、福祉	201,828	106,471	115,911	39,188	111,173	574,571
Q	複合サービス事業	7,564	3,273	4,174	1,417	4,652	21,080
R	サービス業（他に分類されないもの）	284,000	37,984	37,981	8,648	41,199	409,812
	（R2 サービス業（政治・経済・文化団体、宗教を除く））	269,310	33,476	33,166	6,818	36,331	379,101

(総務省「平成28年 経済センサス活動調査」)

- (注) 1. 従業者とは、当該事業所に所属している全ての人をいう。他の会社等の別経営の事業所へ出向又は派遣している人も含まれる一方、当該事業所で働いている人でも、当該事業所から賃金・給与を支給されていない出向者や派遣者等は含まれない。
2. () の項目は、内数。

(参考) 全国・主要都府県の民営事業所数(事業内容等不詳を含む)

(単位：事業所、%)

	大阪府		東京都		神奈川県		愛知県		全 国
		シェア		シェア		シェア		シェア	
2009年	480,304	7.7	757,551	12.2	335,961	5.4	354,453	5.7	6,199,222
2012	442,249	7.7	701,848	12.2	313,856	5.4	331,581	5.7	5,768,489
2014	440,705	7.6	720,169	12.5	318,966	5.5	332,233	5.7	5,779,072
2016	422,568	7.6	685,615	12.3	307,269	5.5	322,820	5.8	5,578,975

(総務省「経済センサス」)

大阪府内地域別年平均事業所開業率・廃業率（民営）（2014年～2016年）

（単位％）

		大阪市地域	北大阪地域	東大阪地域	南河内地域	泉州地域	大阪府
非一次産業全体	開業率	5.6	5.4	4.2	4.0	5.1	5.2
	廃業率	9.7	8.1	7.3	7.3	7.6	8.6
製造業	開業率	2.2	3.3	2.0	1.8	2.1	2.2
	廃業率	7.4	6.6	5.7	5.8	5.8	6.5
卸売業・小売業	開業率	5.9	6.2	4.5	4.1	5.7	5.6
	廃業率	10.1	8.4	8.0	8.2	8.3	9.1
サービス業	開業率	6.5	4.6	4.1	3.4	4.6	5.3
	廃業率	9.7	7.6	6.9	5.7	7.0	8.3

（総務省「経済センサス」 平成26年と28年調査結果をもとに算出）

（単位：百万円）

	大阪府	東京都	神奈川県	静岡県	愛知県	全国
食料品製造業	1,314,582	729,928	1,669,233	1,369,890	1,720,006	29,857,188
	549,212	258,349	599,101	453,511	576,501	10,325,478
飲料・たばこ・飼料製造業	244,862	103,193	419,552	965,404	435,625	9,601,994
	81,120	22,478	157,166	365,434	108,492	2,782,564
繊維工業	281,173	54,471	39,656	110,861	352,833	3,694,090
	95,722	22,873	18,571	44,559	126,202	1,454,844
木材・木製品製造業（家具を除く）	93,410	10,766	21,423	210,794	142,973	2,810,746
	28,134	4,233	5,919	58,339	44,104	873,862
家具・装備品製造業	171,250	118,017	74,279	101,536	141,159	1,985,835
	51,569	39,294	26,931	40,484	50,255	728,882
パルプ・紙・紙加工品製造業	350,687	137,437	223,419	870,947	453,006	7,687,869
	123,802	48,683	71,785	263,654	145,544	2,394,693
印刷・問屋業	451,346	742,493	174,115	149,812	309,388	4,845,327
	195,114	359,039	89,504	57,070	120,152	2,129,072
化学工業	1,657,040	382,970	1,965,401	1,902,279	1,312,675	29,252,783
	564,325	175,289	712,177	748,548	463,082	11,515,565
石油製品・石炭製品製造業	1,351,559	29,945	2,337,308	28,858	771,493	13,844,350
	81,623	9,553	121,603	7,598	222,856	936,727
プラスチック製品製造業	808,800	118,947	483,142	755,933	1,670,754	12,962,929
	323,274	56,813	178,320	263,317	579,450	4,654,947
	132,737	34,144	109,151	191,571	432,226	3,335,912
ゴム製品製造業	56,721	13,993	41,143	89,676	165,494	1,406,092
なめし革・同製品・毛皮製造業	22,040	61,375	8,616	7,716	24,427	325,618
	9,310	23,183	1,617	2,289	5,535	114,255
窯業・土石製品製造業	230,526	159,573	293,886	157,813	840,885	7,653,456
	104,291	56,426	109,751	65,336	322,707	3,163,880
鉄鋼業	1,441,868	164,620	679,193	217,968	2,392,145	17,747,599
	293,735	35,496	73,695	41,943	424,263	3,009,629
非鉄金属製造業	768,901	146,353	344,974	505,413	538,542	9,614,166
	125,513	24,473	100,422	106,458	103,530	2,118,209
金属製品製造業	1,584,434	272,446	685,566	581,938	1,656,718	15,965,293
	673,034	135,216	241,735	216,236	632,620	6,243,859
はん用機械器具製造業	893,409	181,206	787,751	324,003	1,346,364	12,162,013
	356,971	75,520	233,022	93,859	353,595	4,484,641
生産用機械器具製造業	1,510,560	391,308	1,167,859	853,850	2,306,021	20,853,325
	543,168	174,470	413,169	312,240	903,377	7,570,596
業務用機械器具製造業	196,160	304,016	549,649	260,246	777,828	6,753,278
	84,418	138,015	208,684	89,990	290,195	2,652,778
電子部品・デバイス・電子回路製造業	391,753	325,476	380,137	323,245	306,493	14,124,033
	68,703	106,688	169,320	134,047	68,467	5,078,791
電気機械器具製造業	1,050,493	774,003	760,431	2,506,608	2,774,416	18,229,337
	393,477	329,798	242,982	850,990	901,412	6,225,810
情報通信機械器具製造業	232,634	477,667	704,689	276,364	202,569	6,711,605
	93,859	180,298	231,966	68,011	54,912	1,907,860
輸送用機械器具製造業	1,562,174	1,208,746	3,745,245	4,284,150	26,663,352	67,993,768
	405,871	434,269	965,390	1,427,397	6,050,363	16,759,394
	195,958	231,656	121,464	196,800	352,490	4,520,904
その他の製造業	73,031	91,623	53,558	89,003	97,031	1,702,322
合 計	16,938,356	7,160,755	17,746,139	17,153,997	47,924,390	322,533,418
	5,375,996	2,816,070	5,067,528	5,889,989	12,810,137	100,234,752
1事業所当たり（千円）	1,091,248	724,260	2,442,017	1,952,424	3,181,597	1,773,360
	346,347	284,826	697,334	670,383	850,437	551,113
従業員1人当たり（千円）	38,118	29,126	49,740	41,535	56,477	41,792
	12,098	11,454	14,204	14,261	15,096	12,988

（経済産業省「2020年工業統計調査 地域別統計」）

(注) 1. 小売業の事業所数、従業者数は、町村を含む域内各市の合計値。

2. 集計対象から、管理補助的経済活動のみを行う事業所、産業細分類が格付け不能な事業所が除かれている。

3. 2016年6月1日の値。

(単位: 百万円、%、倍)

	大阪市地域		北大阪地域		東大阪地域		南河内地域		泉州地域		大阪府	
	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比
卸売業	36,985,516	80.5	4,177,922	9.1	2,655,724	5.8	295,536	0.6	1,847,188	4.0	45,961,888	100.0
小売業	4,578,156	47.0	1,488,661	15.3	1,624,725	16.7	417,249	4.3	1,622,362	16.7	9,731,155	100.0
W/R比率	8.1		2.8		1.6		0.7		1.1		4.7	

(総務省「平成28年 経済センサス活動調査産業別集計(卸売業、小売業)」)

輸出入通関額(2020年)

輸入通関額(2020年)

(単位: 百万円、%)

	中国	アジア N I E s	ASEAN	アメリカ 合衆国	E U		中国	アジア N I E s	ASEAN	アメリカ 合衆国	E U
食料品	47,743	91,259	25,134	31,807	10,453	食料品	184,069	43,559	203,786	265,261	349,707
原料品	49,690	38,346	57,847	18,346	13,328	原料品	41,310	27,802	81,881	58,833	82,466
鉱物性燃料	20,694	59,477	35,007	12,651	4,907	鉱物性燃料	10,411	53,160	135,576	85,930	1,220
化学製品	716,251	592,387	224,417	322,810	258,038	原油及び粗油	—	—	—	6,038	—
プラスチック	279,494	217,792	82,940	43,044	33,325	化学製品	288,455	237,745	197,341	379,921	671,560
原料別製品	494,713	353,764	487,852	188,443	123,988	医薬品	16,944	48,480	49,748	191,148	477,232
鉄鋼	111,578	112,223	141,971	52,687	14,405	原料別製品	630,617	216,294	218,546	64,804	104,426
一般機械	739,633	606,179	494,796	623,650	350,514	一般機械	614,705	191,199	168,555	167,749	156,454
電気機器	1,352,987	1,819,001	734,255	460,591	350,827	電気機器	1,211,244	360,347	417,967	70,147	87,308
半導体等電子部品	663,654	984,098	354,674	64,046	56,061	輸送用機器	62,737	17,121	32,910	17,326	38,694
輸送用機器	34,519	58,484	134,384	74,641	90,087	その他	1,287,087	294,084	537,227	114,958	136,649
その他	656,938	511,657	251,760	319,474	278,749	衣類及び附属品	544,763	3,781	282,910	1,087	22,279
総額	4,113,167	4,130,554	2,445,453	2,052,413	1,480,892	総額	4,330,635	1,441,311	1,993,789	1,224,930	1,628,484

(大阪税関「2020年貿易統計」)

特徴

- ・ 関西国際空港(関空)の国際航空貨物取扱量は増加傾向にありましたが、2018年からは3年連続減少しました。ただし、東京国際空港などの他の空港より緩やかな減少率で、取扱量の全国シェアは上昇し、2020年の全国シェアは22.1%でした。

(単位: トン、%)

	関西国際		成田国際		東京国際		中部国際		その他		全空港計	
	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア
2011年	685,017	22.5	1,898,885	62.5	123,084	4.0	113,424	3.7	219,159	7.2	3,039,569	100.0
2012	666,018	21.6	1,952,207	63.4	137,457	4.5	115,064	3.7	209,721	6.8	3,080,467	100.0
2013	636,042	20.6	1,940,628	62.9	149,803	4.9	132,279	4.3	225,641	7.3	3,084,393	100.0
2014	700,325	20.3	2,043,399	59.3	269,105	7.8	165,722	4.8	265,299	7.7	3,443,850	100.0
2015	697,374	19.9	2,035,968	58.2	332,065	9.5	172,523	4.9	259,473	7.4	3,497,403	100.0
2016	709,811	19.4	2,083,220	57.0	420,015	11.5	163,441	4.5	276,613	7.6	3,653,100	100.0
2017	814,704	19.9	2,262,899	55.3	541,780	13.2	176,610	4.3	296,718	7.2	4,092,711	100.0
2018	813,775	20.2	2,198,012	54.4	587,531	14.5	195,263	4.8	243,672	6.0	4,038,253	100.0
2019	756,794	20.3	2,039,905	54.7	560,244	15.0	177,510	4.8	193,324	5.2	3,727,777	100.0
2020	701,220	22.1	1,958,505	61.7	333,629	10.5	110,759	3.5	69,280	2.2	3,173,393	100.0

(国土交通省「空港管理状況調書」)

(単位:件)

	2010年	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
大阪府	152	135	281	314	253	242	280	251	240	300
大阪市	69	72	140	*172	*130	*139	180	*139	152	204
千里地区	65	54	113	*113	*104	*94	85	98	68	84
堺市	9	3	11	13	8	*4	7	6	7	2
東京都	510	484	517	537	565	583	593	631	670	581
東京(23区)	491	470	500	*531	543	557	*574	608	*645	*561
神奈川県	180	174	196	234	208	193	189	179	163	282
横浜市	*174	169	191	226	200	190	188	176	156	277
愛知県	139	125	144	154	179	187	207	192	216	259
名古屋市	*122	*112	*126	*143	163	178	200	*183	*202	252
北海道	97	81	68	98	107	114	125	119	116	115
札幌市	*86	73	*61	*89	*101	*107	*115	*116	109	102
京都府	160	145	202	179	211	230	290	334	367	398
京都市	*155	*137	196	176	*202	*218	*278	*306	348	*383
兵庫県	121	105	112	110	100	133	283	422	443	461
神戸市	91	83	92	93	*82	113	260	405	*419	438
福岡県	269	268	301	312	411	450	488	436	427	464
福岡市	216	*221	252	*253	*336	*363	383	296	293	313
全 国	2,159	1,892	2,337	2,427	2,590	2,847	3,112	3,313	3,433	3,621

(日本政府観光局(JNTO) 国際会議統計)

(単位:千人)

	大阪府			全国		
	男女計	男	女	男女計	男	女
総計	4,471	2,479	1,992	66,213	37,074	29,139
自営業主	348	262	85	5,617	4,189	1,428
家族従業者	70	15	55	1,221	245	976
雇用者	4,038	2,190	1,847	59,208	32,536	26,672
会社などの役員	227	177	50	3,369	2,556	812
正規の職員・従業員	2,275	1,527	748	34,514	23,302	11,211
パート	725	73	652	10,324	1,157	9,167
アルバイト	378	185	193	4,393	2,189	2,204
労働者派遣事業所の派遣社員	104	37	67	1,419	540	879
契約社員・嘱託	270	160	111	4,225	2,357	1,868
その他	59	32	27	964	435	530

(総務省「平成29年就業構造基本調査」)

- (注) 1. サービス業は、「サービス業(他に分類されないもの)」に分類されるもの。
 2. 調査対象は、常用労働者10人以上の事業所及び、その事業所の労働者。
 3. 調査期間は、所定内給与額が、2020年6月1日から6月30日の1ヵ月間、年齢、勤続年数が同年6月1日現在。

- (注) 1. 調査結果の対象は、従業者数5人以上の事業所。
 2. 総実労働時間は、「所定内労働時間」と「所定外労働時間」の合計。「所定内労働時間」とは、事業所の就業規則で定められた始業時刻と終業時刻の間の実労働時間で、「所定外労働時間」とは、早出、残業、臨時の呼出、休日の出勤等による実労働時間。